

平成 25 年 8 月

築に跳ね落ち鮎となる不覚
KYと呼ばれてをりぬ昼の虫
その揺れに付和雷同も秋桜
早死にを嘆くでもなし落蝉ら
性別を問われてをりぬ夜這星
汗にも使ひ夏の季語滴りを
女性用日傘に紛れ男傘
隠しごと出来ぬ哀しさ水母にも
新宿挽夏に沈む歌手の自死
選択肢のひとつに自死や夏の果